

令和元年度 第1回長岡市地域公共交通協議会

資 料

長岡市地域公共交通協議会

令和元年5月31日(金)

1. 平成 3 0 年度事業報告

(1) 長岡市地域公共交通協議会

項目	実施日	内容
第 1 回	H30. 7. 25 (水)	(議決事項) (1)平成 29 年度事業報告及び平成 29 年度歳入歳出決算報告 (2)長岡市地域公共交通協議会規約の改正 (協議事項) (1)生活交通の利用状況について (2)「なかのん号」アンケートについて (3)平成 30 年度事業内容について (4)平成 30 年度交通関連事業について
第 2 回	H31. 2. 13(水)	(議決事項) (1)山古志地域・太田地区自家用有償旅客運送の更新登録について (2)生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)について (3)路線バス高龍神社線の経路変更に伴う区間廃止について (4)平成 31 年度事業計画(案)について (5)平成 31 年度歳入歳出予算(案)について (協議事項) (1)運行協力金バスの新設と運行見直しについて (2)自家用有償旅客運送の運行見直しについて (3)長岡市地域公共交通網形成計画の実施状況について

(2) 分科会

項目	実施日	内容
第 1 回 小国地域	H31. 1. 17(木)	(議決事項) (1)平成 29 年度及び平成 30 年度の上期の利用状況について (2)平成 31 年度事業計画(案)について (3)その他 ・平成 32 年度以降の運行について
第 1 回 川口地域	H30. 12. 20(木)	(議決事項) (1)平成 29 年度川口地域バスの運行について
第 1 回 山古志地域	H31. 1. 30(水)	(議決事項) (1)自家用有償旅客運送の更新登録について (2)運行内容の変更について (協議事項) (1)平成 29 年度の運行実績について

(3) 事業の報告

項目	内容
長岡地域	<ul style="list-style-type: none"> ○長岡崇徳大学開学に伴い、バス路線の延伸を検討した。 (H31.4 延伸運行開始) ○中央循環バス「くるりん」について、利用状況調査の結果に基づき運行形態の見直しを検討した。(H31.4 新形態で運行開始) ○前川駅で駅前広場を整備した。 ○バス待合所設置事業を活用し地域内2箇所のバス停留所で上屋を整備した。
中之島地域	<ul style="list-style-type: none"> ○H29年度に実施した公共交通空白地域でのデマンドタクシーの実証運行についてのアンケート調査を実施し、住民の意向を確認した。
越路地域	<ul style="list-style-type: none"> ○運行協力金バス「雪ぼたる号」について、利用状況を勘案し、運行形態の見直しを行った。
山古志地域 ・太田地区	<ul style="list-style-type: none"> ○NP0 法人中越防災フロンティアが運営を行っている山古志地域・太田地区バス（村松線、岩間木線、種苧原線、小松倉線）について、利用客数の推移を確認した。また、利用状況に応じて生活交通の運行内容の見直し（運行本数など）を検討した。 (H31.4 検討結果を踏まえた内容で運行を開始) ○自家用有償旅客運送者登録証の更新登録を行った。 ○路線バスの経路の変更を検討した。(H31.4 検討結果を踏まえた経路で運行を開始)
小国地域	<ul style="list-style-type: none"> ○NP0 法人MTNサポートが運営を行っている小国地域生活交通（大貝線、八王子線、法末線）について、利用客数の推移を確認した。また、利用状況や地域からの要望を踏まえ、運行ルートや時刻の変更を検討した。(H31.4 検討結果を踏まえた内容で運行を開始)
和島地域	<ul style="list-style-type: none"> ○和島乗合タクシーについて、利用状況を勘案し、運行形態の見直しを行った。
寺泊地域	<ul style="list-style-type: none"> ○寺泊駅前広場整備事業を実施中（用地測量を実施）
川口地域	<ul style="list-style-type: none"> ○NP0 法人くらしサポート越後川口が運営を行っている川口地域バス（西川口・田麦山線、和南津・木沢線、上川線）について、利用客数の推移を確認した。

2. 平成30年度歳入歳出決算報告

(1) 歳入歳出決算書

(会計期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(1) 歳入

(単位：円)

款	項	目	予算額	収入済額	増減額	説明
1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,050,000	3,050,000	0	長岡市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	0	25	25	預金利息
合 計			3,050,000	3,050,025	25	

(2) 歳出

(単位：円)

款	項	目	予算額	支出済額	残 額	説明
1 運営費	1 会議費	1 会議費	300,000	217,577	82,423	委員報酬 203,600円 お茶代 13,977円
	2 事務費	1 事務費	50,000	540	49,460	振込手数料 540円
2 事業費	1 事業費	1 事業費	2,700,000	2,491,560	208,440	協議会運営業務委託費 2,491,560円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計			3,050,000	2,709,677	340,323	

(3) 差引残額

(収入済額) (支出済額) (残額)
 3,050,025 - 2,709,677 = **340,348** 円 ※ 長岡市へ返納

(2) 会計監査報告


会計監査報告

長岡市地域公共交通協議会規約第7条第3項の規定により、平成30年度の会計を監査した結果、歳入・歳出に関する帳簿並びに証拠書類等は、いずれも適正に処理されていたことを報告します。

平成31年4月24日

長岡市地域公共交通協議会
会長 茂田井 裕子 様

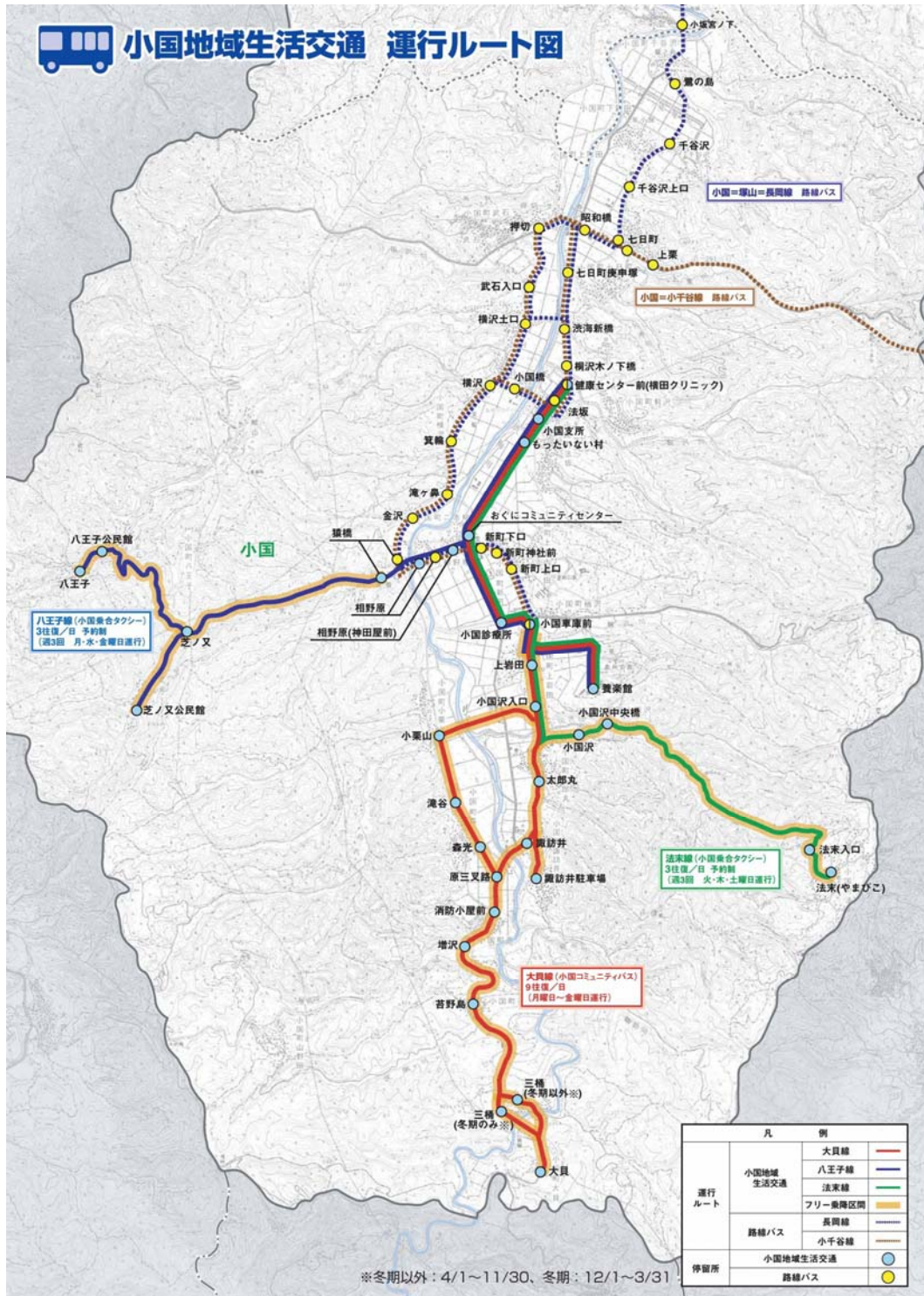
監査員 小林 守 

監査員 山本ヒサ 

1. 小国地域

(1) H30 年度の運行内容

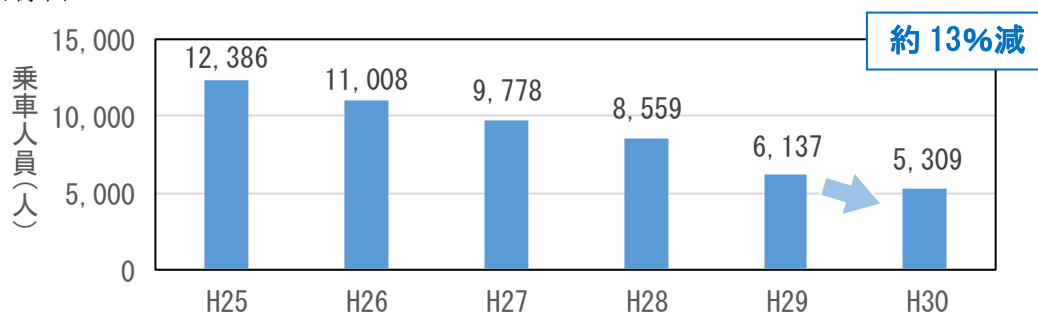
○H29 年度から大きな変更はなし。



(2) H30 年度の利用状況

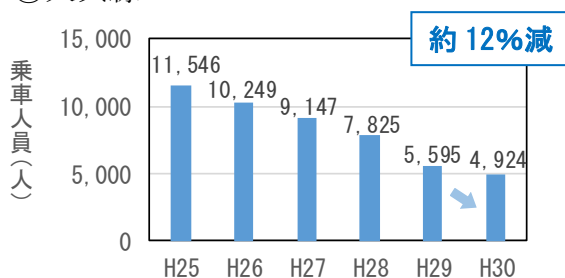
- H29 年度と比べて**全路線計では約 13%減**となっている。
- 路線別では、**大貝線が約 12%減**、**八王子線が約 21%減**、**法末線が約 35%減**となっている。
- 大貝線**の利用者数減少の要因は、**人口減少**や**利用者の高齢化による外出機会の減少**などが考えられる。
- 八王子線**、**法末線**の利用者数減少の要因は、**利用者の高齢化に伴い、特定の利用者の外出頻度が減少したこと**などが考えられる。

■全路線計

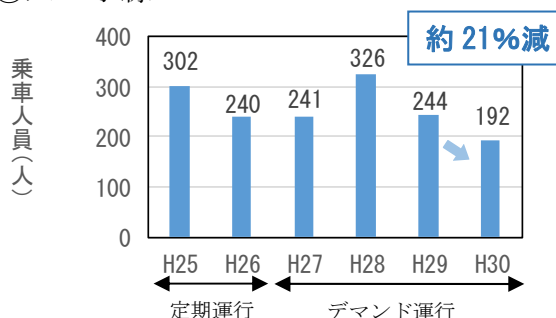


■各路線別

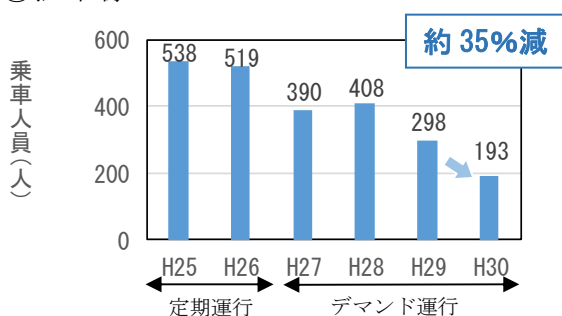
①大貝線



②八王子線



③法末線



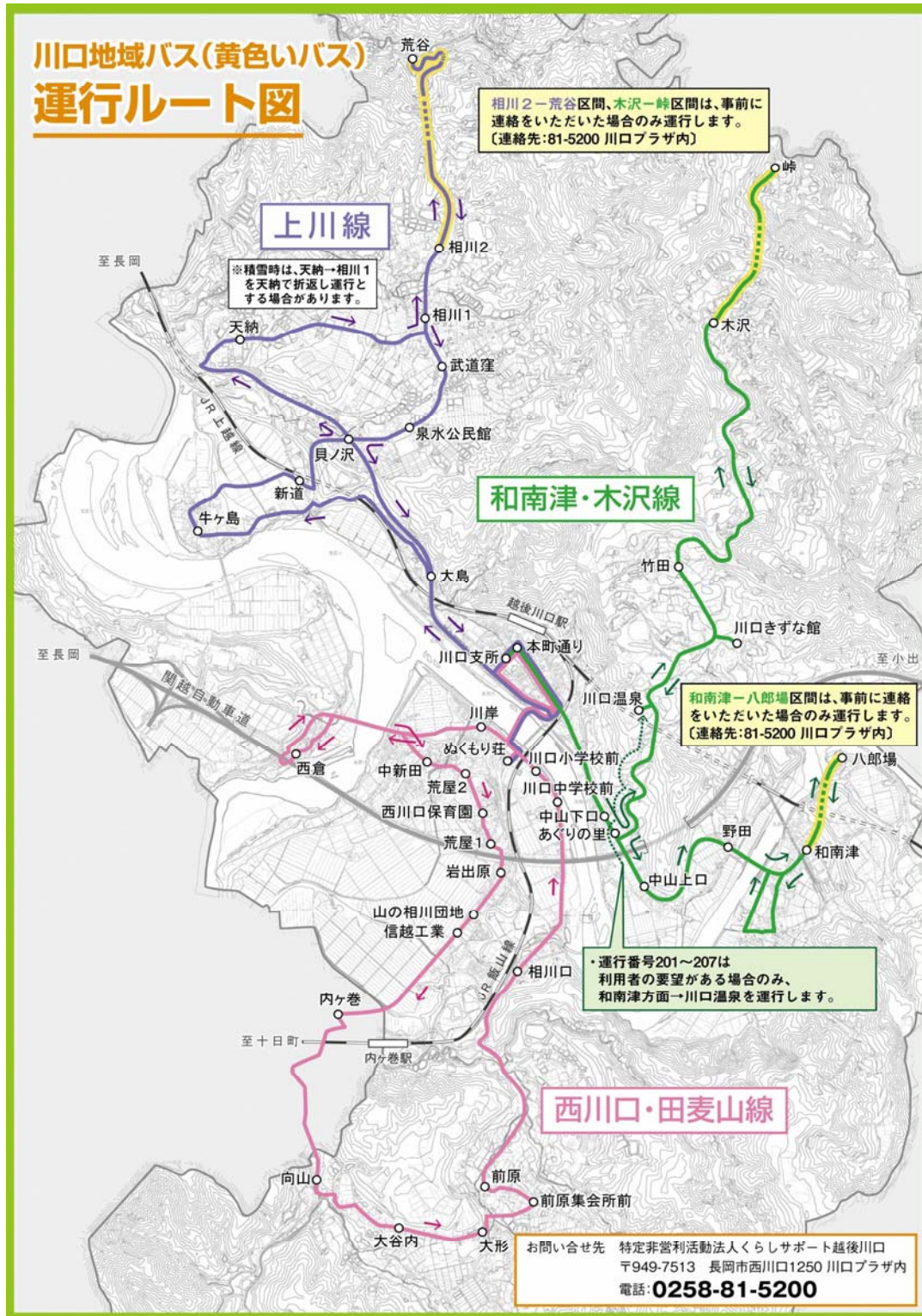
(3) 今後について

- 小国地域では、部分的な運行見直しを定期的に行っているものの、年々利用者数が減少している状況である。
- H31.4 に大貝線の運行ルートや時刻表、バス停留所位置の見直しを行い、その効果を検証すると共に、更なる見直しを検討する。

2. 川口地域

(1) H30 年度の運行内容

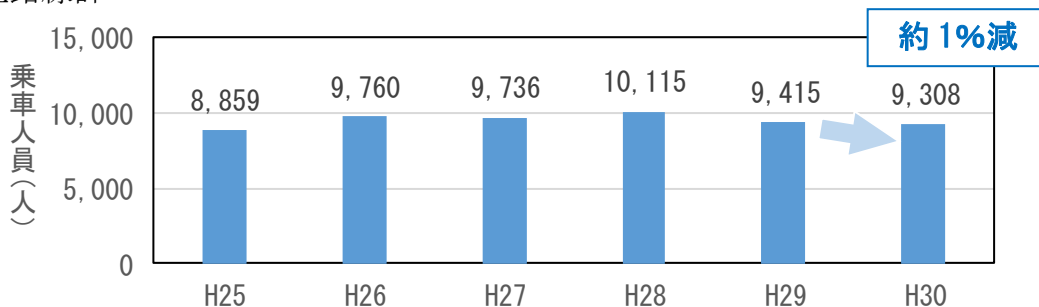
○H29 年度から大きな変更はなし。



(2) H30 年度の利用状況

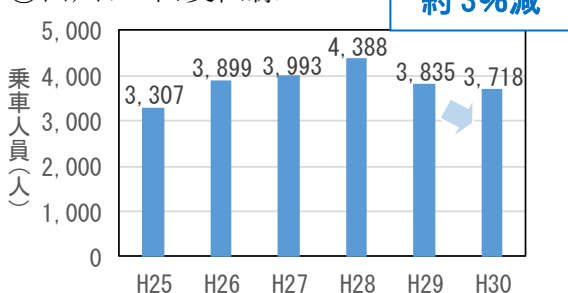
- H29 年度と比べて**全路線計では約 1%減**となっている。
- 路線別では、**西川口・田麦山線が約 3%減**、**上川線、木沢・和南津線が横ばい**となっており、大きな変動はない。
- この要因は、**人口減少**や**高頻度の利用者が福祉施設に入所したことによる利用者数の減少**に対して、**免許返納者などの新規利用者の増加**や、**定期券や回数券の利用者による利用回数の増加**などにより、全体として利用者数の減少が抑制されたためと考えられる。

■全路線計

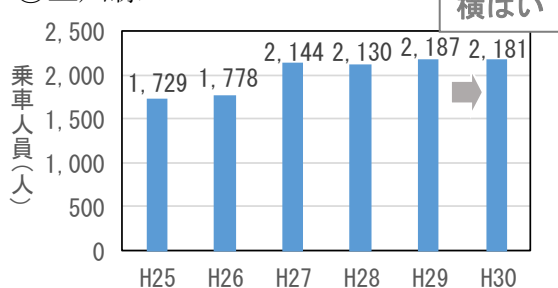


■各路線別

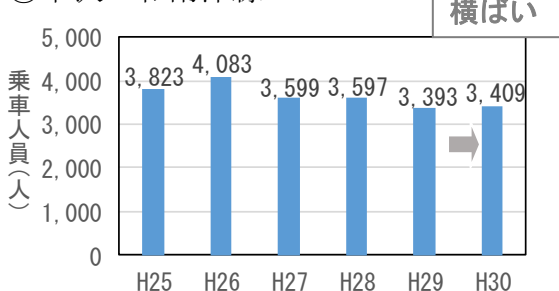
①西川口・田麦山線



②上川線



③木沢・和南津線



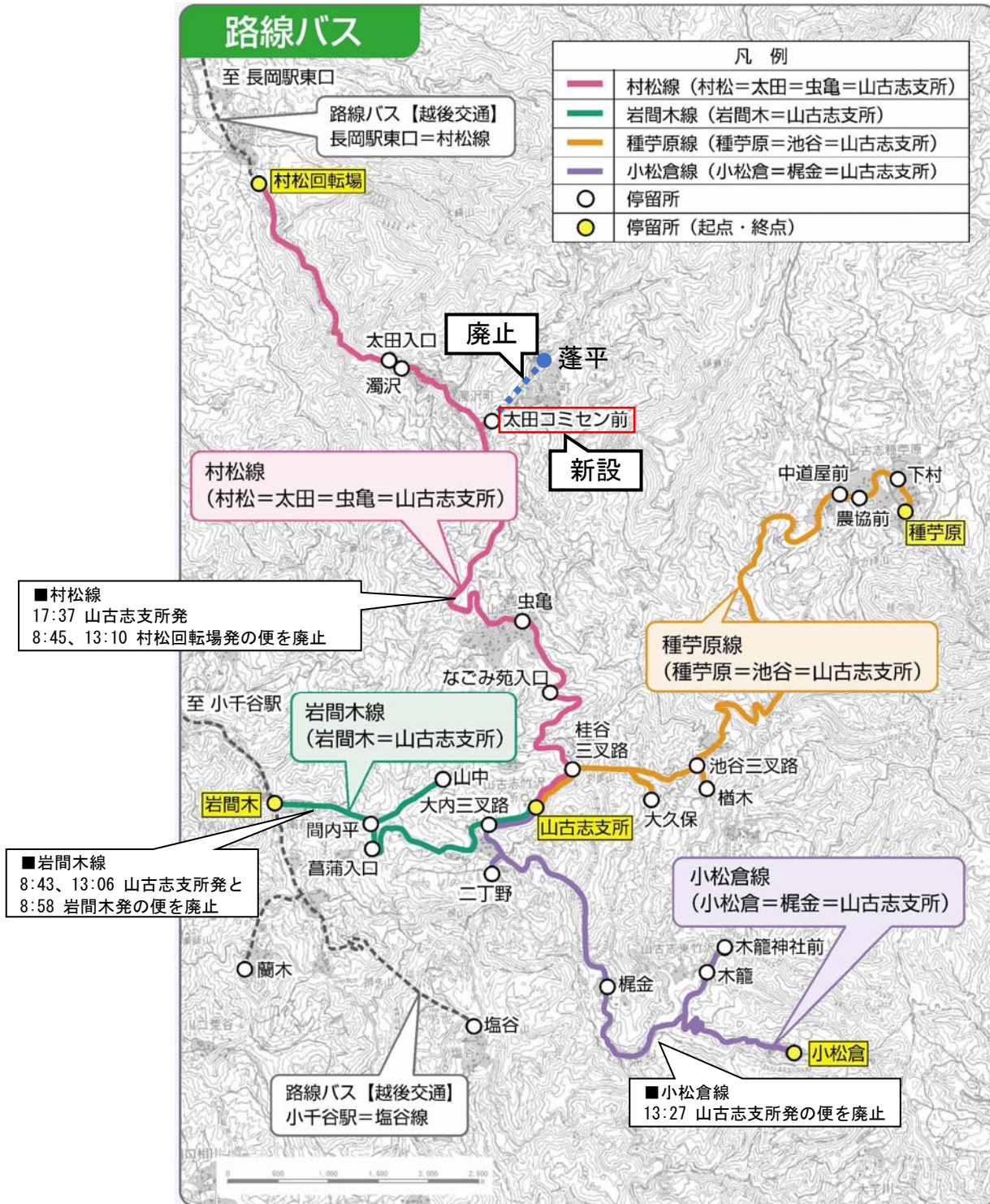
(3) 今後について

- 各路線の利用者数は一定数を維持しており、地域に根差した交通となっている。
- 今後もNPOが主体となり、地域イベントや広報でのPRを継続的に実施し、利用者数の維持や新規利用者の確保を目指す。

3. 山古志地域

(1) H30 年度の運行内容

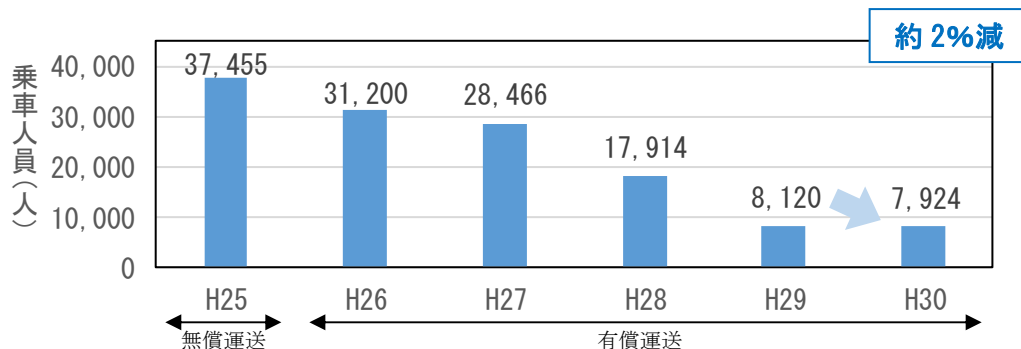
- 蓬平町内を經由せず、全便を「虫亀方面への直行」とした。
- 「太田コミュニティセンター前」バス停を新設した。
- 種芋原線以外の3路線において、運行本数を減便した。



(2) H30 年度の利用状況

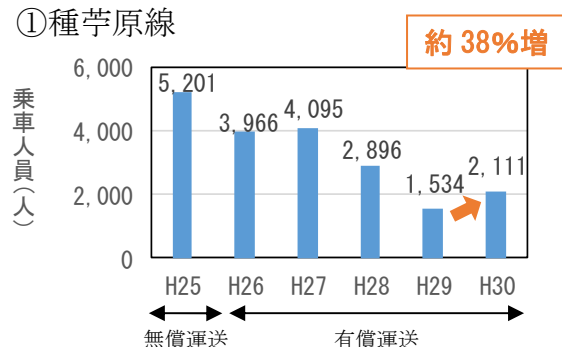
- H29 年度と比較して**全路線計では約 2%減**となっている。
- 路線別では、**種苧原線が約 38%増**、**村松線が約 17%減**、**岩間木線が約 24%増**、**小松倉線が約 31%減**となっている。
- 種苧原線、岩間木線**の利用者数増加の要因は、**学生の利用者数が増加したこと**、**村松線、小松倉線**の利用者数減少の要因は、**学生の利用者数が減少したことが**考えられる。

■全路線計

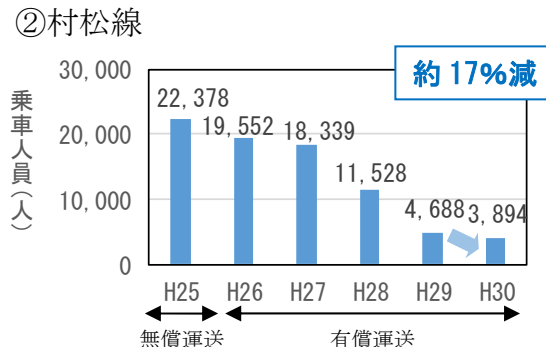


■各路線別

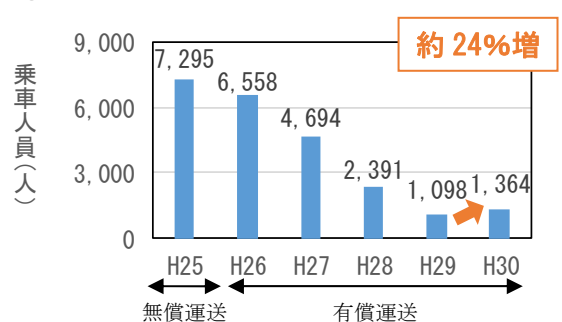
①種苧原線



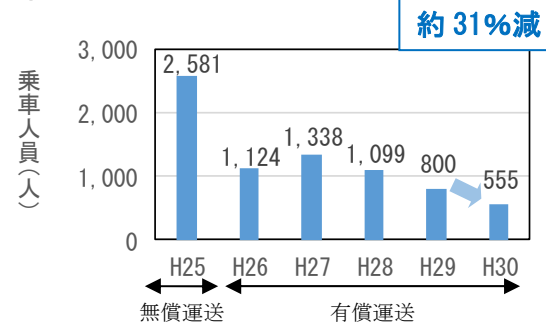
②村松線



③岩間木線



④小松倉線



(3) 今後について

- H31.4 から、コミュニティバスと登下校時刻に特化して運行していた学校行きバスの運営を統合した。
- 今後は、この結果を検証しながら、更なる改善を行う。

利用者数の減少による収支の悪化や、労働人口の減少を原因とする運転手不足により、令和元年9月末をもって栃尾地域内バス路線が一部廃止される。

これに伴い、乗合タクシーを実証運行し、地域住民にとって利便性が高く、持続可能な生活交通の足となる移動手段を検討、確保する。

表 廃止される路線バス区間

廃止区間 (赤字)	運行本数 (平日)
○栃尾＝半蔵金・新山・軽井沢線	
・ 栃尾＝荷頃局前＝ 軽井沢	4 往復
・ 栃尾＝荷頃農協前＝ 新山、半蔵金	3 往復

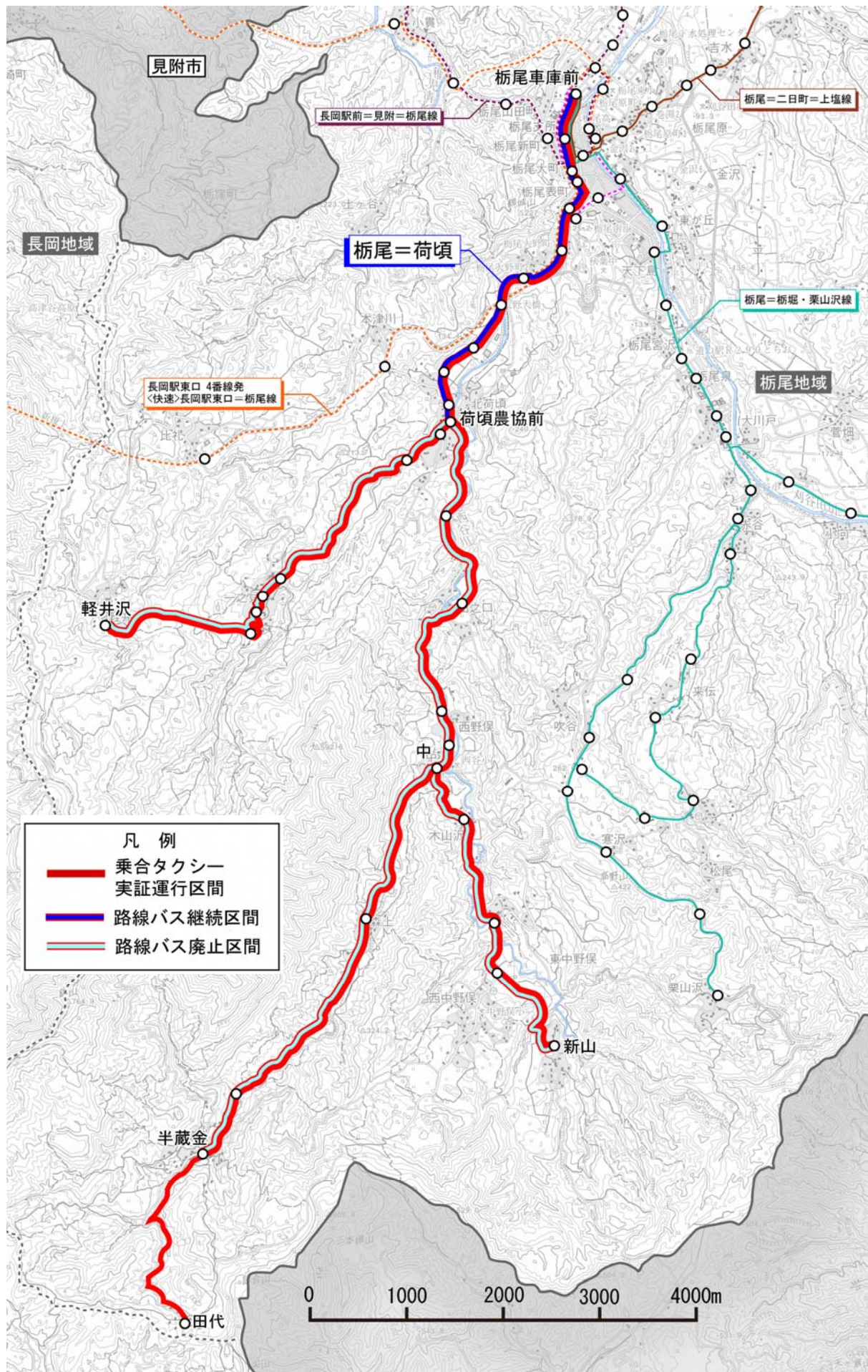
※路線バス廃止予定区間図は次ページを参照



表 栃尾地域乗合タクシー実証運行

期間	2019年10月1日～2021年3月31日
根拠法令	道路運送法第21条
運送事業者	タクシー事業者
使用車両	ジャンボタクシー車両 (乗客9名定員) 小型タクシー車両 (乗客4名定員)
運行区域	現在のバス路線を基準とし、栃尾車庫周辺の医療機関及び半蔵金以南の田代集落までを含む区域
運行頻度	毎日 (土日、祝日も運行) 1日5便程度を設定予定
利用方法	電話による事前予約制
乗降位置	設置する停留所を基本とする。 ただし、困難者はそれ以外での乗降も可とする。

■ 実証運行区間



今年度の取組み方針

平成28年度に策定した「長岡市地域公共交通網形成計画」の施策を引き続き進めるとともに、各事業の実施時期について、見直しも含めた検討を行う。

現在、公共交通空白地有償運送が行われている地域については、昨年度の利用実績から今後も利用者減少の傾向が続くことが予想されるため、更なる運行改善を図るべく、支所と連携しながら検討を進める。

公共交通空白地が多い中之島地域・和島地域・寺泊地域をはじめとする各支所地域については、支所を中心に話し合いの場等により地域ニーズの把握に努め、地域主体の交通手段の確保に向けた助言・指導等を行う。また、栃尾地域については、路線バス利用者数の減少による収支の悪化や、労働人口の減少を原因とする運転手不足により、令和元年9月末に栃尾地域を運行する路線バスが一部廃止されることから、10月から乗合タクシーの実証運行を行う。

更に、今年度4月から運行内容の見直しを行った中央循環バス（くるりん）については、バス事業者と連携しながら乗降調査を実施し、効果の検証と一層の運行改善に向けた検討を継続して行う。

◎今年度の主な取組み内容

- (1) 自家用車から公共交通への乗り換えによる利便性向上を目指した寺泊駅前広場整備（実施設計委託）
- (2) 公共交通空白地（中之島地域、和島地域、寺泊地域）における移動手段の検討（スクールバスの活用など）
- (3) 栃尾地域乗合タクシーの実証運行
- (4) 公共交通空白地有償運送（小国地域、川口地域、山古志地域・太田地区）の運行改善検討
- (5) 意識啓発活動の推進（小学校を対象としたモビリティマネジメント教室）

○長岡市地域公共交通網形成計画に基づき、各種施策を推進する。

■生活交通の確保対策

項目	内 訳	予算額（千円）	網形成計画における位置づけ
路線バス補助金		134,446	【事業】①-1 【事業】②-1 【事業】③-1
コミュニティバス等補助金	小国、川口、山古志、和島	57,515	【事業】⑤-1
公共交通空白地生活交通実証運行	栃尾	4,000	【事業】⑤-1
公共交通空白地生活交通実証運行の検討	和島	800	【事業】⑤-1

■公共交通の利用環境整備

項目	内 訳	予算額（千円）	網形成計画における位置づけ
バス待合所設置事業補助金	町内会が設置するものに対して補助	500	【事業】⑬-1
公共交通情報提供システム運用		9,168	【事業】⑨-1 【事業】⑨-2

■駅前広場整備

項目	内 訳	予算額（千円）	網形成計画における位置づけ
寺泊駅	駅前広場整備実施設計	14,500	【事業】④-1

■モビリティマネジメントの推進

項目	内 訳	予算額（千円）	網形成計画における位置づけ
ながおかノーマイカーデーの実施		215	【事業】⑧-1
自転車利用環境整備事業	自転車走行空間整備工事（L=0.6km）	6,000	-